

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 5 月 14 日 (2024.5.14)

【公開番号】 特開 2024-26244 (P2024-26244A)
【公開日】 令和 6 年 2 月 28 日 (2024.2.28)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2024-037
【出願番号】 特願 2023-203693 (P2023-203693)
【国際特許分類】

A 6 1 K 31/46 (2006.01)
A 6 1 P 43/00 (2006.01)
A 6 1 P 29/02 (2006.01)
A 6 1 P 25/04 (2006.01)
A 6 1 P 25/18 (2006.01)
A 6 1 P 25/28 (2006.01)
A 6 1 K 31/4439 (2006.01)
A 6 1 P 25/16 (2006.01)
A 6 1 P 25/24 (2006.01)
A 6 1 P 25/14 (2006.01)
A 6 1 P 25/36 (2006.01)
C 0 7 D 417/04 (2006.01)
A 6 1 K 47/38 (2006.01)
A 6 1 K 47/26 (2006.01)
A 6 1 K 9/48 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/46
A 6 1 P 43/00 1 2 1
A 6 1 P 43/00 1 1 1
A 6 1 P 29/02
A 6 1 P 25/04
A 6 1 P 25/18
A 6 1 P 25/28
A 6 1 K 31/4439
A 6 1 P 25/16
A 6 1 P 25/24
A 6 1 P 25/14
A 6 1 P 25/36
C 0 7 D 417/04
A 6 1 K 47/38
A 6 1 K 47/26
A 6 1 K 9/48

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 5 月 2 日 (2024.5.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

キサノメリン又はその薬学的に許容され得る塩と
塩化トロスピウムと、

3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムと、
を含む、
医薬組成物。

【請求項 2】

前記 3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムは、前記医薬組成物中、0.25 重量%未満の量で存在する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

10

【請求項 3】

前記 3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムは、前記医薬組成物中、0.1 重量%と 0.25 重量%との間の量で存在する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記 3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムは、前記医薬組成物中、0.2 重量%未満の量で存在する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

20

【請求項 5】

前記 3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムは、前記医薬組成物中、0.1 重量%と 0.2 重量%との間の量で存在する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記 3-[(4-ヘキシルオキシ)-1, 2, 5-チアジアゾール-3-イル]-5-ヒドロキシル-1-メチルピリジン-1-イウムは、前記医薬組成物が 40℃及び 75%相対湿度で少なくとも 3 ヶ月間保存された後に、前記医薬組成物中、0.5 重量%未満の量で存在する、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

30

【請求項 7】

前記キサノメリンは、酒石酸キサノメリンである、
請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記キサノメリン又はその薬学的に許容され得る塩は、第 1 の成分として処方され、
前記塩化トロスピウムは、第 2 の成分として処方される、
請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

40

【請求項 9】

前記第 1 の成分は、第 1 の賦形剤をさらに含み、
前記第 2 の成分は、第 2 の賦形剤をさらに含む、
請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記第 1 の成分は、微結晶セルロースをさらに含み、
前記第 2 の成分は、微結晶セルロース、ラクトース、又はそれらの組み合わせをさらに含む、
請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

50

前記第 1 の成分は、複数の第 1 のビーズであり、
前記第 2 の成分は、複数の第 2 のビーズである、
請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 2】

前記複数の第 1 のビーズ、及び、前記複数の第 2 のビーズは、前記医薬組成物を 0 . 1
N H C l 溶液に入れた後の最初の 3 0 分以内に 8 0 % を超える溶解速度を有する、
請求項 9 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

抗酸化剤をさらに含む、
請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

10

【請求項 1 4】

前記抗酸化剤は、アスコルビン酸である、
請求項 1 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記抗酸化剤と、前記キサノメリン又はその薬学的に許容され得る塩とは、第 1 の成分
として処方され、

前記塩化トロスピウムは、第 2 の成分として処方される、
請求項 1 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記第 1 の成分は、第 1 の賦形剤をさらに含み、
前記第 2 の成分は、第 2 の賦形剤をさらに含む、
請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

20

【請求項 1 7】

前記第 1 の成分は、微結晶セルロースをさらに含み、
前記第 2 の成分は、微結晶セルロース、ラクトース、又はそれらの組み合わせをさらに
含む、
請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

前記第 1 の成分は、複数の第 1 のビーズであり、
前記第 2 の成分は、複数の第 2 のビーズである、
請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

30

【請求項 1 9】

前記複数の第 1 のビーズ、及び、前記複数の第 2 のビーズは、前記医薬組成物を 0 . 1
N H C l 溶液に入れた後の最初の 3 0 分以内に 8 0 % を超える溶解速度を有する、
請求項 1 8 に記載の医薬組成物。

40

50